

鉢物トルコギキョウ「チェリービー」の育成

【研究のポイント】

〈育成の経緯〉
 これまで花きグループで行ってきた、切り花用のトルコギキョウの育種過程のなかで、分枝の多い系統が出てきたため、この形質を草丈の低い「鉢物トルコギキョウ」に導入できないかと考え、2004年から育種に取り組んだところ、2008年にコンパクトで小輪多花のわい性(※)系統「チェリービー」が作出できました。

2009年3月には品種登録を申請し、2011年5月24日に登録が認められました。

〈品種の特徴〉
 花きグループが保有する、分枝性に優れた野生種の形質を導入しているため、花数が多くこぢんまりとした丸い草姿が特徴です。

(※) わい性(矮性)とは、動植物が固有の大きさに成長せず、小形のまま成熟する性質のこと。



【研究の成果】

〈栽培方法の確立〉
 作型・肥料のやり方・用土等の試験に取り組み、栽培技術の確立を図りました。

〈現地実証と商品化への取り組み〉
 品種登録後、生産者と連携して販売・生産技術の統一化を進めています。

高級鉢物研究会(県下7名の鉢物生産者)に試作苗を配布し、現地実証を行いました。研究会では、商品化に向けて、ラベルの作成、鉢の選定を行うとともに、販売方法の検討を行っています。平成25年には本格的な出荷が始まる予定です。



【生産者の声】



研究機関と一緒に新たな商品の開発に携われるのは心強い。自分たちの栽培技術を向上させることにもつながる。

由布市 八川君彦さん
 (高級鉢物研究会 会長)

【消費者の声】



ちょっとプレゼントするのに素敵な花ですね。自分へのご褒美にもぜひ購入したいです。敬老の日や母の日などにプレゼントしたいです。もっと違う色もたくさん欲しいです。手頃に扱いが出来るのが良さそう。

(H24年3月5日に大分文化会館で開催した、研究紹介・新品種等の試食会でのアンケート結果)

【連絡先】

担当: 農林水産研究指導センター農業研究部 花きグループ 花きチーム
 TEL: 0977-66-4706
 住所: 大分県別府市大字鶴見710-1